

広報

ぴっぴ

5

2025 May
No.800

創刊800号





2025 May
No.800

創刊800号



今月の表紙

創刊 800 号という節目を迎えるにあたり、表紙は歴史をつなぐにふさわしい写真にしたいと思い、図書館に来ていた子どもたちに被写体を依頼したところ、後日 11 人も集まってくれました。子どもたちの笑顔が、記念号に温かな彩りを加えてくれました。みんな、協力してくれてありがとう。

☎役場などの電話番号

比布町役場 (代表) ……	85-2111
総務企画課 総務室 ……	85-4801
総合政策室 ……	85-4802
税務住民課 ……	85-4803
保健福祉課 ……	85-4804
地域包括支援センター ……	85-2112
保健センター ……	85-2555
ぴぴたく号 ……	85-4800
農林課 ……	85-4805
商工観光課 ……	85-4806
グリーンパークぴっぷ ……	85-2383
遊湯ぴっぷ ……	85-4700
建設課 ……	85-4807
議会事務局 ……	85-4808
農業委員会 ……	85-4809
教育委員会 ……	85-2262
図書館 ……	85-3354
体育館・改善センター ……	85-2513

市外局番 (0166)

目次 CONTENTS

- 3 **pipstar** / いい人見つけた
川本晃輔さん / 村山望さん
- 4 **特集「義務教育学校」**
- 8 **今月のまちからのお知らせ**
子育て移住・定住促進事業を改正・新設しました／木造住宅耐震改修費を助成します／給・排水工事指定業者をお知らせします／2025 比布町生活応援商品券を配布します／グリーンパークぴっぷインフォメーション／コンビニ交付サービス休止日のお知らせ
- 11 **情報満載**
消費生活ニュース／ねんきんワンポイント ほか
- 14 **子育て・教育**
ぶっくんノート／エ・ミ・ナ／すまいるキッズ／こどものひろば／文化・スポーツ活動に対し報償金を贈呈します／教職員の紹介
- 17 **健康・福祉**
地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です／きたよん通信／ホケセンだより ほか
- 20 **特集「広報紙 800 号を振り返る」**
- 24 **みんながヒーロー＆ヒロイン**
- 25 **まちある・記・フォトニュース**

わが家の アイドル

のあ
佐藤 乃彩^{さん}

瑞紀さん・世玲奈さんの長女
(8歳6か月・緑町)

サンリオ、ポケモン、平成文化が好きな令和の小学生！シール交換が最近のマイブーム☆色んなシールを集めてます(笑)



皆様のご家庭のアイドルを広報ぴっぷで紹介しませんか？

最近の写真とコメントを添えて、総務企画課 まち発信係にお寄せください！

☑koho@town.pippu.hokkaido.jp または プリントした写真でもOK！

お知らせ

子育て・教育

健康・福祉

さまざまな分野で活躍する子どもたちを紹介します。

pip
star

※掲載情報は4月14日現在です。

おめでとう

全日本ジュニアスキー選手権大会出場

#046 Kosuke Kawamoto

川本 晃輔 さん

比布中央学校 7年生



3月22日から5日間、長野県で開かれた「JOCジュニアオリンピックカップ2025全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技」に、比布中央学校6年生(当時)の川本晃輔さんが出場しました。

大会はカテゴリー・男女別に、大回転(GS)と回転(SL)の2種目が行われ、川本さんはK1(小学5・6年生)で大回転8位、回転7位に入賞という見事な成績を収めました。

スキーを始めたのは4歳の時。「3歳上の兄が楽しそうにやっていたから」と

振り返る川本さんは、小学1年生まで住んでいた土別市朝日町のアルペンスキー少年団「朝日ASS」に所属し、練習を重ねています。

昨シーズンは思うような結果が出ず悔しい思いをしました。それがバネに努力を重ね、今年2月に開かれた選考レースでは大回転で優勝、回転で準優勝し、北海道代表の座を勝ち取りました。「しばらく実感がわかなかった」と語る笑顔には、喜びがにじみます。

さらに、今シーズン行われた北海道ユースレース(K1)全13戦のうち7戦で優勝し、ポイント数で総合優勝。勢いそのままに、全国の舞台へ臨みました。

100人を超える選手の中、堂々と滑走し賞状を手。「緊張して攻めきれなかったのが悔しいけど、初めての全国大会で入賞できて嬉しい」と話してくれました。

後期課程でも、勉強と両立しながら競技を続けたいという川本さん。「どんな大会でも勝てる選手になりたい」と意気込んでいます。



PIPPU LOVERS

比布町教育委員会

vol.23

村山 望 課長補佐



4月1日付けで、比布中央学校音楽科教諭の村山望氏を、比布町職員としてお迎えしました。

教職員は原則、平均6年ごとに転勤となりますが、村山氏は在任中、白寿大学での講師活動やキャリア教育の推進などを通じて、学校内外で町に大きく貢献をされてきました。

その功績と熱意を受け、村中町長・北川教育長が「町に残ってほしい」と希望。村山氏自身も「比布の子どもたちに音楽の楽しさを伝え続けたい」という思いから、町職員としての採用が実現しました。

今後、村山氏はこれまでどおり比布中央学校での授業や吹奏楽部の指導に携わるほか、教育委員会事業の企画・運営や、部活動の地域移行における中核的な役割を担います。

このような形での採用は道内でも珍しく、村山氏は「音楽はもちろん、今回いただいた立場だからこそできる教育に積極的に取り組みます」と話されました。



教育の幅を広げる「完全小中一貫校」の可能性

特集

義務教育学校

本格的な春を迎え、少しずつ新たな環境にも慣れてきたという方も多いと思います。今回は、令和4年4月に開校した比布町の義務教育学校（完全小中一貫校）「比布中央学校」の体制、取り組みについてお伝えします。

教育目標

生きる力を身に付け
他者と共に
よりよく生きる児童・
生徒の育成

～グローバルAI時代
を生き抜くために～

義務教育9年間という時間を最大限に使って子どもたちの成長を促し、社会に羽ばたく準備をする学校です。

平成28年施行の「改正学校教育法」で誕生した新たな学校種「義務教育学校」は、小学校、中学校と並ぶ3つ目の学校形態です。

義務教育は、社会に出るための準備の場です。義務教育は9年間と定められています。が、これまでの義務教育は小学校と中学校の別々の学校で行われてきました。そのため、同じ義務教育にもかかわらず、成長の時間が区切られていました。

人が成長するためには、「時間」と「経験」が必要です。このことは、多くの皆さんが職場や子育てで実感されていることと思います。

社会に羽ばたく準備の場



社会が変われば 準備も変わる

「社会が急激に変化している」と言われて久しいですが、社会が変われば当然、準備も変わらなければなりません。成人年齢が20歳から18歳へと引き下げられた現在、義務教育を修了してからわずか3年後には、大人としての責任を求められることになります。そのため、これまで以上に義務教育段階での準備が重要になっています。

「もう引き継ぎましたから」を なくす

これまでの小・中学校のつながりは、病院で例えれば、別々の病院同士が紹介状で引き継ぐような形でした。当然、患者さんの症状は人それぞれ違いますので、引き継ぎは簡単にできるものではありません。

そのため、患者さんに不測の事態が起こったとき、最初の病院の治療に問題があったのか、引き継いだ後の対応が悪かったのか、原因の所在が

あいまいになり、ときには責任を押し付け合うことにもなりかねません。

学校も同様に、例えば困ることが深刻化してお子さんに對し、小学校は「もう引き継ぎましたから」と言い、中学校は「もう少し育ててから引き継いでほしい」と言うような関係性になってしまいうことが起こり得ます。

もちろん、こうしたことが常に当てはまるわけではありませんが、個々の職員が懸命に頑張っている、別々の組織が同じ目的に向かって協力することはとても難しいものです。このことも、多くの皆さんが社会で体感されていることだと思っています。

同じ病院でチームを組み、それぞれの専門家が計画的に治療にあたるような体制。変化する社会に対応し、一つの組織で社会への準備を行う場。これが「義務教育学校」です。

比布中央学校では、全ての教職員が、1年生から9年生を「自分の学校の子ども」として関わる体制になっています。

比布中央学校開校当時を振り返る

比布町教育委員会
教育長 北川 範之



平成23年から4年間、町立中央小学校校長を務め、定年退職。30年10月に比布町教育長に就任。教員時代の豊富な経験と知見を生かし、比布町の小中一貫教育を推進。

小・中学校が分かれていると、子どもの成長を切れ目なく支えることが難しくなります。義務教育9年間をどうつなぐか考えたとき、比布町では、一人の校長のもと一つの組織として子どもに関わるのが望ましいと判断し、「義務教育学校」へ移行することを決めました。最初は教職員の中にも戸惑う声がありましたが、「子どもの成長」を最優先に考え、話し合いを重ねる中で理解が進み、開校に向けて教職員が一丸となって取り組みました。

以前は「小学校から中学校へ送り出す」という感覚でしたが、校舎が一つになり「義務教育学校」となったことで、教員同士の情報共有や子どもへの関わりがぐっと深まりました。前期課程を教えていた教員が進級後の様子を自然と気かけたり、逆に後期課程の教員が前期の授業を見学する姿もありました。義務教育9年間を通して子どもを見守れるのは、大きな変化でした。前期課程と後期課程、渡り廊下でつながる距離感も、ちょうど良く感じています。

比布中央学校
初代校長 三浦 秀也
(比布中第32回卒業生)



令和3年に比布中学校校長、令和4年から2年間、比布中央学校初代校長を務める。退職後、今年4月から町教委の「生涯学習推進アドバイザー」に就任。白寿大学などの運営を担う。



社会に向けた 比布中央学校の準備

比布中央学校では、義務教育修了後の目指す姿を定め、目標に到達するために、さまざまな取組み、成長のステップをつくっています。

入学式・進級式

「真の主役は7年生」

150人近い人の前で、自分の思いを話した経験を持つ人は、どれほどいるでしょうか。

比布中央学校では、入学式は1年生、卒業式は9年生のみが対象です。一般的に中学校で行われる入学式はなく、その代わりに、1年生の入学式と合わせて7年生の進級式が行われます。

進級式では、新7年生一人ひとりが、在校生や保護者・来賓など150人近くの前で、自分の言葉で後期課程への抱負を述べます。

生徒がマイクを持った瞬間、会場は静まり返り、その緊張感が伝わってきます。中には緊張で言葉に詰まってし

進級式の様子



「時間の使い方を工夫して勉強と部活を両立したい」「志望校合格に向けて予習・復習を徹底したい」「全道・全国大会を目指して練習に励みたい」など、新7年生それぞれの言葉で、さまざまな抱負が語られました。

まう生徒もいますが、自然と会場から「がんばれ、がんばれ」と小さく励ます声が聞こえてきます。その励ましに背中を押され、意を決して話し始める姿に、ひときわ大きな拍手が送られます。

社会で求められる力の一つに、「自分の思いを伝える力」「前に踏み出す力」があります。この進級式は、まさにそうした力を育む場であり、うまく話せた生徒も、思うようにいかなかった生徒も、それぞれがかけがえない経験を積んで義務教育修了までの力ウンタウンをスタートさせます。

これまでの学校では、新年度の主役は1年生ですが、比布中央学校における真の主役は、7年生です。

一般的な中学校の1年生に

成長を止めない

あたる7年生は、「中学校生活のスタート」ではなく、「義務教育の仕上げの3年間の始まり」という、特別な意味を持っています。

これまでの義務教育では、6年生から中学1年生に進学する際、「成長が一時的に止まってしまふ」という課題が指摘されてきました。

小学校では最上級生としてリーダーシップを発揮していた子どもたちが、中学校に進学すると最下級生になるため、これまで積み上げてきた経験が継続されない、という課題です。

繰り返しになりますが、義務教育の目的は、社会に羽ばたくための準備です。9年間

は、長いようであつという間です。さらに、成人年齢が18歳となった現在、子どもたちにとっては一日一日がとても貴重な時間です。だからこそ、成長を止めている余裕はありません。

比布中央学校が6年生の卒業式は行わず、後期課程への進級式での経験を重視しているのは、義務教育修了までのラストスパートに向けて、子どもたちの意識と成長を加速させるための取り組みです。

高校受験の変化

「受験準備は7年生から」

近年、高校入試の状況が劇的に変わっています。特に顕著なのが、推薦入学の増加です。

かつて公立高校では、多くの生徒が3月上旬の一般入試に臨むのが主流でしたが、最近は推薦入学の枠が大幅に増え、年によっては学年の約7割の生徒が推薦入学で高校へ進学する状況です。

一般入試が主流の時代は、中学3年生の部活動引退後から勉強を始めるという光景



もありましたが、推薦入試では中学校3年間の評価が重視されるため、その時期から頑張っても間に合わないということになります。

一見、推薦入学は「苦しい受験勉強の負担が減る」ように思われますが、実際は3年間の学校生活すべてが評価対象となるため、より早い段階から準備が必要です。

こうした変化に対応するため、比布中央学校では、後期課程の教員が前期課程の生徒を指導したり、7年生の授業を前期課程の教員が担当すること、勉強の引き継ぎを円滑にするなど、義務教育9年間の連続性を大切にしています。

さらに、町と包括連携協定を結んでいる「練成会グループ」の協力のもと、5年生以上の保護者を対象に最新の受験情報を共有する場を設け、家庭と学校が一体となって子どもたちを支えています。

他にも、9年生の修学旅行報告会に5・6年生が参加し、進級後の自分をイメージできるようにしたり、合唱交流会で9年生の圧倒的な表現力に

触れる機会を設けるなど、子どもたちが将来を見据え、自分の成長を重ねていける環境づくりを進めています。

これらの取り組みは、義務教育学校だからこそその強みといえます。

子どもの成長のために 得意を持ち寄る

近年、「教員の働き方改革」が報道されることがありますが、比布町では、教員の働き方改革を強調することはしません。

なぜなら、人口減少が進む現代において、どの業界でも人手不足や情勢の急激な変化など、それぞれに大変な苦労があるからです。教員だけが特別に過酷とは言えません。

大切なことは、どの仕事にも苦労や困難さがあるのだという意識を持ち、感謝と敬意を持って接すること。働き方改革は、教員だけでなく全ての働く人に必要なことです。

また、得意なことや苦手なことは人それぞれです。当たり前のことですが、人から学ぶ時には、その分野が得意な

人から教わるのが一番深く学べる方法です。

公立学校の教員は、決して特別な経験や訓練を受けた人が就く職業ではありません。当然、知らないことや苦手なこともたくさんあります。

比布中央学校では、田植え・稲刈り体験をはじめ、さまざまな場面で町民や専門家の皆さんの力を借りて学びの場を広げています。

これは決して、教員の働き方改革が目的ではなく、「得意な人から学ぶ」経験をつくるのが目的の取り組みです。

こうした活動を通じて、子どもたちは、家庭や他の学校では得がたい貴重な経験を積み重ねています。その背景には、皆さんが「自分の得意」を持ちより、子どもたちのために力を貸してくださっていることがあります。

皆さんのこうしたご協力に、心から感謝いたします。

大人が得意を持ち寄り、寄ってたかって経験の場をつくる。それが、比布中央学校が目指す姿です。

これからの比布中央学校

これまで、比布中央学校の目指す姿や取り組みの一部を紹介してきました。

もちろん、全てが完全なものではありません。現在の取り組みはあくまで「子どもたちの成長を促す」ための手段であり、その手段が本来の目的に合っているかを、常に確認していく必要があります。

また、社会が大きく変化し、子どもたちに求められる経験が多様化する中、町民や専門家の皆さんのご協力がこれまでに必要場面が増えていくことも想定されます。

「子どもは地域の宝」と言われますが、忙しい毎日のなかで、自分の子ども以外のために時間を割くというのは、簡単なことではありません。

それでも、子どもたちの成長には多くの経験が必要です。どうか無理のない範囲で構いませんので、引き続き皆さんの経験や得意なことを、比布の子どもたちにお伝えいただき、社会に羽ばたくお手伝いをいただきますよう、お願いいたします。





今月の まちからのお知らせ

医療制度・補助事業・税情報など、町から皆さんにお伝えしたい特に大切な情報です。

問＝問い合わせ先 ☎＝電話番号 ※各課の電話番号は2ページに掲載

01

子育て移住・定住促進事業を 改正・新設しました

町内の空き地・空き家の流動化を図り、町内への移住・定住を促進することを目的に、移住・定住促進事業を改正・新設しました。

問 総務企画課 総合政策室 政策係

改正 空き地・空き家流動化促進事業

空き家を購入、または、空き地を購入して住宅を新築する方へ

【子育て支援金】 ※支援金はお子さん2人まで

- 補助額 新築の場合 お子さん1人につき 100万円
中古の場合 お子さん1人につき 50万円
- 対象 義務教育終了前のお子さんがある子育て世帯
- 条件 登録事業者から物件を購入後（または住宅を建築後）に、町へ定住する

【媒介報酬補助】

- 補助額 最大5万円補助
- 対象 登録事業者から物件を購入（または売却）し、媒介報酬を支払った方
- 条件 登録事業者から物件を購入後（または住宅を建築後）に、町へ定住する、または、登録事業者へ媒介報酬を支払う。

新規 空き家解体支援 購入した空き家を解体し、住宅を新築する方へ

- 補助額 解体費の1/2（上限100万円）※千円未満は切り捨て
- 対象 義務教育終了前のお子さんがある子育て世帯（人数は問いません）
- 条件 登録事業者から購入した住宅を解体し、跡地に新たに住宅を建築し町へ定住する。

新規 住宅リフォーム支援 住宅を購入し、住みやすくリフォームする方へ

- 補助額 定額50万円
- 対象 義務教育終了前のお子さんがある子育て世帯（人数は問いません）
- 条件 登録事業者から新たに購入した住宅をリフォームして定住する。
※すでに住宅に居住している場合は対象外です。また、町が行う他のリフォーム補助制度との併用はできません。



共通条件

- ・義務教育終了前のお子さんがある子育て世帯
- ・登録事業者（宅建協会旭川支部加盟事業者）から物件を購入する方
- ・比布町に定住する方



町ホームページ
「移住・定住促進支援
制度のご案内」
(総務企画課)

02 木造住宅耐震改修費を助成します

地震による住宅倒壊などの被害軽減のため、町内にある木造既存住宅の耐震改修工事費用の一部を助成しています。

●対象者

自ら居住する既存住宅で、町税などを滞納していない方

●対象住宅

次の①②③全てに該当する住宅が対象です。

①昭和 56 年 5 月 31 日以前に着

工された戸建て、長屋、併用住宅（店舗併用住宅で、店舗などの面積が2分の1未満のもの）

②耐震診断の結果、現行の耐震関係規定と同程度の性能を満たさないと判断されたもの

③建築基準法その他の関係法令に、明らかな法令違反がないこと

※耐震診断については、図面などの資料があれば建設課で行えますので、ご相談ください。

●助成内容

・耐震改修工事に対し助成（関係のない工事は差し引かれます）

・助成限度額 30 万円

助成額は補助対象経費の10%とします。ただし、千円未満を切り捨てます。

問 建設課 整備室 建築係

町ホームページ
「木造住宅の耐震改修補助を行います」（建設課）
申請書ダウンロードはこちら▶



●受付期間

令和 7 年 9 月 30 日まで

●その他

耐震改修工事を行い、一定の要件を満たすと、所得税の特別控除や固定資産税の減額措置を受けることができます。



03 給・排水工事指定業者をお知らせします

問 建設課 整備室 上下水道係

給・排水工事指定業者

令和 7 年 4 月 1 日現在で町に登録している給・排水工事指定業者は次のとおりです。給・排水工事をするときは、必ず町の工事指定業者をご利用ください。

指定業者	所在地	電話番号
(株)岩城設備	比布町寿町 3 丁目 2-22	85-2820
(株)辻キカイ	比布町西町 3 丁目 2-27	85-2108
(株)水野工務店	比布町東町 1 丁目 1-29	85-2751
(株)キョクネン	旭川市 10 条通 21 丁目 2-1	33-0888
大建工業(株)	旭川市緑が丘南 5 条 2 丁目 2-15	60-5500
協和設備(有)	旭川市新富 2 条 2 丁目 10-3	25-4198
(株)落合工業	旭川市旭町 1 条 15 丁目	51-5351
(株)大協	旭川市豊岡 4 条 7 丁目 1-22	32-3004
(株)大洋パイピング工業	旭川市旭町 2 条 1 丁目	52-2278
(株)弘谷住宅設備※1	旭川市宮下通 24 丁目 左 5 号	31-1719
丸信衛生工業(株)	旭川市新星町 1 丁目 1-17	23-2528
(株)北岸工業	旭川市物流団地 1 条 1 丁目 5-11	74-4631
(株)セラ・ハウジング	旭川市末広 2 条 6 丁目 6-10	55-7788
(株)大林	旭川市永山 6 条 8 丁目 9-5	48-8210
(株)木本動力工業所※1	旭川市永山北 3 条 6 丁目 6-17	48-1246
大明建設(株)	旭川市東 8 条 1 丁目 2-17	26-5344

指定業者	所在地	電話番号
(株)山本組※1	旭川市東鷹栖 1 条 2 丁目	59-6390
(株)原田設備工業	旭川市工業団地 3 条 2 丁目 1-23	73-5260
(株)道北暖房設備	旭川市永山北 2 条 7 丁目 158-1	47-4388
(株)齊藤工業所	旭川市工業団地 3 条 2 丁目 1-23	74-5721
(株)成田工業所	旭川市東 6 条 2 丁目 3-3	24-1237
龍後設備(株)	旭川市 8 条通 17 丁目 右 10 号	25-0111
旭川ガス管工事(株)	旭川市宮前 1 条 5 丁目 3556-2	31-9620
(株)コーテック※1	旭川市永山北 2 条 8 丁目 1-1	40-0133
(有)丸勝工務店	旭川市東光 8 条 2 丁目 4-5	31-9148
キシダ電器※2	比布町中町 2 丁目 6-3	85-2104
(有)アップ	旭川市神居 5 条 13 丁目 2-20	63-0005
(有)コンサル舎・とやま	旭川市末広 4 条 7 丁目 9-8	74-4856
北都設備計画(株)	旭川市春光台 3 条 8 丁目 1-9	74-6346
共栄工業(株)	旭川市神居 3 条 11 丁目 1-3	73-6922
大栄建築設備(有)	旭川市神楽岡 8 条 3 丁目 2-22	65-6624

※1 給水工事のみ ※2 末端給水用具（湯沸器、浄水器など）取付・交換のみ

04 2025 比布町生活応援商品券を配布します

問 商工観光課
商工観光振興室 商工労働係

エネルギーや食料品などの物価高騰により、大きな影響を受けている町民の生活と町内事業者を支援するため、「2025 比布町生活応援商品券」を給付します。

有効期限は **7月31日(木)まで**です。有効期限を過ぎての利用はできませんので、期限内にご利用ください。

詳しくは、5月1日から順次郵送されている商品券に同封のチラシをご覧ください。



05 グリーンパークぴっぷ インフォメーション



問 グリーンパークぴっぷ管理事務所
☎ 85-2383

パークゴルフ場 (お1人様料金)

大人…中学生以上/小人…小学生以下

- 1 ラウンド券 大人 300 円/小人 200 円
- 1 日券 大人 600 円/小人 400 円
- 10 名以上の団体 大人 500 円
- 25 名以上の団体 大人 400 円
- 午後券 大人 400 円/小人 300 円
- シーズン券 (町民価格) 7,500 円

※シーズン券の有効期限は、購入日から1年後の月末です。(例: 令和7年5月10日購入の場合、令和8年5月31日まで有効)

パークゴルフ場1日券セット

- 入浴券セット 800 円
- 食事券セット 1,200 円
- 入浴・食事券セット 1,600 円

キャンプ場

- プライベートカーサイト (1張)
宿泊 6,000 円/日帰り 4,000 円
- カーサイト (1区画)
宿泊 1,500 円/日帰り 1,000 円
- フリーサイト (1張)
宿泊 500 円/日帰り 300 円

キッズバイクコース【新設】

- 入場料 300 円
- 入場料+レンタル料 600 円

3オン3バスケットコート

- 無料

用具レンタル (1セット料金)

- ゴルフクラブ&ボール 300 円
- テニスラケット&ボール 300 円
- バスケットボール 300 円
- 運動用シューズ 300 円

遊湯ぴっぷを利用した方は 以下のサービスが受けられます

- 宿泊した方
パークゴルフ 36 ホール 無料
- 日帰り宴会プランを利用した方
パークゴルフ 36 ホール 200 円

グリーンパークぴっぷ
公式ホームページ



■ 昨年11月上旬にお配りした「良佳村エリア町民割引券」が使用いただけます。

06 コンビニ交付サービス休止日のお知らせ

問 税務住民課 税務住民室 戸籍年金係

5月25日(日)午後3時から26日(月)午前11時59分まで、「証明書コンビニ交付サービス」のメンテナンス作業のため、サービスを休止します。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

休止期間中に証明書が必要な場合は、役場税務住民課で手続きをお願いします。

5月26日(月)正午からサービスを再開し、通常通りご利用いただけます。

サービスの休止日は比布町公式 LINE でもお知らせしますので、ぜひ友達登録してご活用ください。

比布町公式 LINE 登録はこちら ▶



募集

各同郷会の総会が
開催されます

比布出身者が集まり交流を深める各同郷会の総会が、今年度も開催されます。町民の皆さんも参加し、交流を深めませんか？

▼東京比布会

日 6月21日(土)午後1時30分～

所 神奈川県横浜市中区中華街

▼札幌比布会

日 7月6日(日)午後3時～

所 ホテル「札幌ガーデンパレス」

▼旭川比布同郷会

日 9月上旬ごろ

所 旭川トーヨーホテル（予定）

※参加にかかる費用は自己負担です。

申問 役場総務企画課 総合政策室
まち発信係

行政に関する要望や相談は
行政相談委員へ

行政相談委員は、皆さんと各役所のパイプ役です。身近な相談相手として、助言や関係行政機関への通知などを行っています。

年金、窓口サービス、登記、道路などの各役所の仕事についての困りごとや苦情をお聞きして、その改善を図ります。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

●岡田 功さん
町行政相談委員
☎ 85-2447

自動車税種別割の
納期限は6月2日

▼納税通知書

納税通知書の発付日は5月7日(水)です。お手元に届かない場合は、札幌道税事務所自動車税部（☎ 011-746-1190）にご連絡ください（自動音声でご案内します）。

▼納税方法

納付はお近くの金融機関やコンビニをご利用ください。また「地方税お支払サイト」を利用したキャッシュレス納税もできます。

問 上川総合振興局 納税課

☎ 46-5100

募集

全町親睦ミニバレー大会
出場チーム募集！

町民の健康増進や体力維持、親睦を目的に、行政区対抗のミニバレー大会を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

日 6月15日(日)午前9時開会式
(代表者会議6月4日(水))

所 町体育館

申 各行政区長。区長はチームを編成し、選手名簿を教育委員会に提出してください。

申込締切 5月28日(水)

※市街地区以外のチーム編成について、複数の行政区による混合チームを編成することができます。

申問 教育委員会教育課

生涯学習推進室 スポーツ振興係

情報満載

暮らしに役立つ情報を掲載します。

マークの見方

日＝日時 所＝会場

対＝対象 定＝定員

内＝内容 ￥＝料金

申＝申し込み先

問＝問い合わせ先

☎＝電話番号

FAX＝FAX番号

✉＝メールアドレス

募集

農産加工室6月利用分
申込み受付

6月1日から30日までの間に農村環境改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめてお申し込みください。

申込締切 5月12日(月)

抽選会 5月19日(月)午前9時30分から

所 福祉会館第3研修室

申問 役場農林課 農林業振興室

農政係

募集

「農産加工ゼミの会」で
農産加工を学びませんか

農産加工グループ「農産加工ゼミの会」では、地元農産物の活用を図るとともに、加工技術を地域へ紹介し、農産物の加工を通じて農業者と消費者の交流を促進することを目的に活動しています。

入会を希望する方は、役場農林課へお申し込みください。

内 加工技術の研修（年3回程度）

￥ 材料費として毎回1,000円程度

申問 役場農林課 農林業振興室

農政係

さあ、一緒に！ 国勢調査員 大募集



国勢調査 2025

調査期日
2025年
10月1日

時期 8月中旬～11月上旬

調査員の主な内容

- ①調査員説明会に参加
- ②担当する調査地域の確認
- ③各世帯へ調査の説明と調査票の配付・回収
- ④回収した調査票の整理

問 役場総務企画課 総合政策室 まち発信係

いちごっ子
のメッセージ

日本チンカラ協会のスタッフになりたいです。

テーマ「夢－わたしが大人になったとき－」

比布中央学校 6年

名前 伊藤みき

旭川地方気象台から



▼火の取り扱いに注意

5月は乾いた空気を持つ高気圧に覆われて、晴れて気温が上昇する日が多く一年の中で最も湿度が下がる時期です。

また、雪どけも進み入山者が増え、林野火災が多く発生します。

空気が乾燥して火災の起こりやすいこの季節、最新の防災気象情報を確認して火災の予防に努めましょう。

特に、山菜採りや散策で山などに入る場合は、火の取り扱いには十分注意しましょう。

☎ 旭川地方気象台 ☎ 32-7102

旭川中央警察署から

▼自転車を利用する方へ

令和5年4月1日からすべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。

自転車乗車中に交通事故で亡くなられた方は、約5割が頭部に致命傷を負っています。

交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。

買い物や通勤・通学等、日常生活で自転車に乗るときは、ヘルメットを着用して、安全運転を心掛けましょう。

☎ 旭川中央警察署 ☎ 25-0110

6月1日は「電波の日」

総務省では6月1日を「電波の日」と定め、6月10日までの「電波利用環境保護周知啓発強化期間」に電波利用に関するルールの周知・啓発活動を行います。

電波の使われ方を監視し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困りごとやご相談は、お問い合わせください。

☎ 総務省 北海道総合通信局

☎ 011-737-0099

交通事故相談所を
設置しています

北海道では交通事故相談所を設置し、専門の相談員が無料で相談に応じています。

▼定期巡回相談

☎ 5月27日(火)午後1時～4時

※毎月1回開催。相談1件当たりの所要時間は約1時間（相談内容や予約状況によって異なります）。

☎ 所 上川総合振興局交通事故相談所
申込締切 5月20日(火)正午まで。
事前予約制

☎ 申問 上川総合振興局 環境生活課
☎ 46-5923

募集

自衛官候補生を
募集します

▼自衛官候補生

受験資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

受付期間 年間を通じて受付中

試験日 5月18日(日)・19日(月)のいずれか一日、6月8日(日)・9日(月)のいずれか一日

試験会場 陸上自衛隊旭川駐屯地

☎ 自衛隊旭川地方協力本部

旭川地区隊 ☎ 55-0100

SMS やメールでのフィッシング詐欺に注意!



困ったときはすぐに
消費生活センターに相談しましょう
旭川市消費生活センター
☎ 22-8228

☎ 問 役場商工観光課 商工観光振興室 商工労働係

相談事例

自宅の固定電話に国の行政機関を名乗り「これから2時間後に通信できなくなる」という電話が非通知設定からかかってきた。

突然通信できなくなることはないはずなので、明らかにおかしい。他にも同様の電話がかかってくる可能性があるので情報提供したい。(70代)

消費者へのアドバイス

●国の行政機関や電話会社などをかたる自動音声ガイダンスやSMS(※1)などに関する相談が多数寄せられています。

●行政機関や電話会社から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやSMSを使って連絡することは絶対にありません。すぐに電話を切りましょう。

●非通知や知らない番号からの電話には普段から慎重になりましょう。個人情報絶対に伝えないでください。

(※1) SMS(ショートメッセージサービス)とは、携帯電話やスマートフォンの電話番号を宛先にしてメッセージを送受信できるサービスのこと。

株式会社アール・エ北陸と

脱炭素パートナー連携協定を締結

4月10日、エネルギーコンサルタント会社の株式会社アール・エ北陸（富山市・代表取締役高澤康之）と「脱炭素パートナー連携協定」を締結しました。

町では、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、脱炭素を「未来に地域の大切なものを繋ぐ手段」と位置づけ、比布町らしいゼロカーボンの実現を目指します。



企業版ふるさと納税に際し

感謝状を贈呈

企業版ふるさと納税を通じて本町のまちづくりに多大なご支援をいただいたことを受け、村中町長から感謝状を贈呈しました。

・株式会社新見産業

代表取締役社長 新見直人 様（旭川市）

企業版ふるさと納税とは、通常のふるさと納税が個人で行うのに対し、企業が行うふるさと納税のこと。国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対し、企業が寄付を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。この取り組みにより、各地方公共団体は地方創生に必要な資金を全国から集めることができます。

国民年金の届け出が必要なときと手続きについて

●第1号被保険者の人

農業・商業などの自営業者やその配偶者、大学生、フリーターなど

こんなとき	届け出先	必要なもの
会社員・公務員になった	勤務先	年金手帳、または、基礎年金番号通知書
住所・氏名が変わった	役場	
結婚して、会社員や公務員の被扶養配偶者になった	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にご確認ください

●第2号被保険者の人

民間の会社員（厚生年金に加入）や公務員（共済組合に加入）など

こんなとき	届け出先	必要なもの
60歳になる前に職場を退職した	役場	年金手帳、または、基礎年金番号通知書、離職年月日のわかる書類
職場を退職し、自営業者の被扶養配偶者になった		

ねんきんワンポイント

問 役場税務住民課 税務住民室 戸籍年金係
旭川年金事務所 ☎ 25-5606

●第3号被保険者の人

第2号被保険者に扶養されている配偶者

こんなとき	届け出先	必要なもの
60歳前に会社員・公務員になった	勤務先	年金手帳、または、基礎年金番号通知書
年収が130万円を超えた	役場	年金手帳、または、基礎年金番号通知書、扶養からはずれた年月日のわかる書類
配偶者が第1号被保険者になった		年金手帳、または、基礎年金番号通知書、離職年月日のわかる書類

保険料は忘れずに納めましょう

令和7年度 国民年金保険料
第1号被保険者 月額 **17,510円**



ぴっぷちょう としょかん

ぶっくんノート

問 比布町図書館 ☎ 85-3354

開館時間 午前 10 時～午後 6 時（土曜日は午後 5 時まで）

休館日 5 月 3・4・5・6・11・12・18・19・25・26・28 日

5 月のテーマ展

ご来館をお待ちしています

押し本 ～教えて！ みんなの押し本～

好きな本の「押しポイント」を型紙に書いて、みんなの「好き♡」を集め、図書館の壁を埋めつくそう！



●新刊図書紹介

今月のおすすめ新刊図書をお知らせします。

月とアマリリス

町田 そのこ／著

北九州市の山で一部白骨化した遺体が発見され、そのポケットの中に「みちる」という名前が書かれたメモが入っていた。ライター飯塚みちるは、遺体の背景を追うが…。『STORY BOX』連載を大幅に加筆・改稿。



逃亡者は北へ向かう

柚月 裕子／著

3 月の東北。震災直後に殺人を犯してしまった真柴亮は、1 通の手紙を手に北へ向かう途中、家族とはぐれた子どもと出会う。一方、刑事の陣内康介は、津波で娘を失いながらも真柴を追い…。『週刊新潮』連載を加筆・修正。



パパさんぽ

きくち ちき／作

わくわく寄り道が止まらないくまちゃん。パパといっしょのお散歩道はとっておきです。なぜかというとき…。「パパ、もういっかい！」の声がきこえる、ふれあい絵本。



うれしば保育園ぴっぷで園児と遊びませんか？

問 うれしば保育園ぴっぷ ☎ 74-5151

▼園開放「エミナ」（予約制）

0 歳から 2 歳児までの未就園のお子さんを対象に、月 1 回実施しています。

日 6 月 10 日（火）午前 10 時～11 時 30 分

定 親子 5 組

内 お散歩バック作り

持ち物 帽子

▼給食試食会（予約制）

日 6 月 3 日（火）午前 11 時～正午

定 親子 3 組

持ち物 おしぼり、大人用箸、お茶



参加申し込みは
Instagram
公式アカウントから



@urespappippu

- うれしば保育園ぴっぷ -

エ・ミ・ナ

エミナは、アイヌ語で「あなたが笑う」という意味です。

すまいるキッズ✿

子どもたちの笑顔あふれるスナップをお届けします

町内の保育園と学校で、入園・入学・進級式が行われました。子どもたちは保護者や先生に見守られながら、新しい一歩を踏み出しました。



4.7 比布中央学校入学式・進級式



4.1 うれしば保育園ぴっぷ入園・進級祝い会



4.1 くるみ保育園入園式



こどものひろばとは

入園前の親子を対象に、遊びの経験や育児情報の提供、保護者同士の交流を目的としています。親子のふれあい遊びや感覚遊びも取り入れています。【予約不要】

【開催日】

月・水・金曜日：午前9時～正午
午後1時～3時
火・木曜日：午前9時～正午

子育て相談

子育て相談員が、育児に関する心配事などをお聞きます。町内の子育て家庭が対象で、保育園・児童クラブ・自宅など希望の場所に対応可能です。電話やLINE相談もOK。内容に応じて保健師や栄養士も対応します。

子育て支援センター
公式LINEアカウント▶



こどものひろば

問 子育て支援センター ☎ 85-2555

今月の行事

- 14日(水)「きらら」「いちご」
「お子さまランチタイム」を行います。親子で食べる昼食をご持参ください♪
- 16日(金)「すくすく子育て講座<予約制>」講師 早川舞さん
旭川市でアロマ関連の事業を展開している早川さんと、「ベビーマッサージ」と「バスボム作り」を行います。予約が必要です！
- 19日(月)・23日(金)「壁画制作」
みんなで壁画を制作します！今年度のメインキャラクターもお楽しみに♪

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 ほっぺ	8 母の日	9 母の日	10
11	12	13 Jo-Pit	14 きらら いちご	15 離乳食教室	16 ★ 午後お休み	17
18	19 壁画	20 記入日	21	22 幼児健診	23 壁画	24
25	26 記入日	27 Jo-Pit	28	29 相談日	30	31

5月のカレンダー

ほっぺ 0歳児
きらら 1歳児
いちご 2歳児

相談日 相談支援日(午後)
記入日 ファイル記入日
母の日 母の日制作

Jo-pit Jo-pit
壁画 壁画制作
★ 今月の行事

文化・スポーツ活動に対し報償金を贈呈します

問 教育委員会教育課 生涯学習推進室 スポーツ振興係

町内に住む高校生以下のお子さんの文化・スポーツ活動を応援するため、今年度から各種大会出場に対する報償金制度を始めました。対象となる方は、教育委員会にご相談ください。なお、昨年度まで行っていたスポーツ・文化振興補助金は廃止します。

対象者 高校生以下の町民

対象となる大会

予選大会で出場資格を取得した、または、成績が特に優秀なため招待・選抜・推薦により選出された、全道・全国・世界大会

※オープン参加や交流・親睦、営利を目的とする大会は対象外です。

※比布中央学校の部活動として参加する場合は学校での対応となります。

支給額

大会規模	開催地	義務教育学校児童・生徒		高校生	
		個人	団体(上限額)	個人	団体(上限額)
全道大会	上川管内	5,000円	100,000円	-	-
	上川管外	10,000円	200,000円	-	-
全国大会	道内	20,000円	400,000円	10,000円	50,000円
	道外	60,000円	1,200,000円	30,000円	150,000円
世界大会	国内	80,000円	1,600,000円	50,000円	250,000円
	国外	100,000円	2,000,000円	80,000円	400,000円

※団体は20名以下（高校生は5名以下）とし、一人当たりの額は個人の額とします。

申請書類

- ①交付申請書
- ②出場する大会および予選大会の開催要領
- ③予選大会の結果が分かる書類（賞状の写しなど）

第1号は、4月5日に「カワイこどもピアノコンクール北海道大会」に出場した石山陽菜さん（2年生）に贈られました。全道大会出場、おめでとうございます！



教職員の紹介

比布町立比布中央学校

氏名・職名・前任校

4月1日付で異動のあった教職員の皆さんを紹介します。



教頭
吉野 法行
名寄市立
風連中学校



主幹教諭
服部 恒平
旭川市立
大有小学校



教諭
樋口 孝徳
剣淵町立
剣淵中学校



教諭
鈴木 文也
東神楽町立
東神楽中学校



教諭
福本 慎吾
鷹栖町立
鷹栖小学校



教諭
岩崎 恵
旭川市立
永山小学校



地域包括支援センターは高齢者の相談窓口です

問 地域包括支援センター
(役場保健福祉課内)
☎ 85-2112

第4号 健康のための「ピピリハ体操のススメ」 ～体操教室が始まりました～

4月4日(金)、ピピリハ体操の教室として「レッツ・リハ体操」を開催し、22人が参加されました。

ピピリハ体操は、関節の動きを維持・拡大し筋肉を伸ばすことで、日常生活の動作を楽にする効果があります。

普段あまり体を動かす機会の少ない方や、初めての方でもできる体操なので、ぜひご参加ください。

皆さんの参加を
お待ちしております！

【森山病院 理学療法士】



「レッツ・リハ体操」参加者募集中！

日時 毎月第1金曜日 午前10時～11時

場所 福祉会館 大講堂

対象 おおむね65歳以上の方

講師 森山病院 理学療法士

申込 不要 参加費 無料



▲教室の様子

きたよん通信

地域生活支援拠点ってなに？①

今月は「地域生活支援拠点」の5つの機能について紹介します。

上川中部基幹相談支援センター「きたよん」

当麻町3条東2丁目11-1 (当麻町役場庁舎内)

☎ 84-7111 FAX 84-7333 ✉ kitayon@potato.ne.jp

開設時間 月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

障がい者虐待防止センター専用電話(24時間対応) ☎ 84-7222



●地域生活支援拠点とは

障がいのある人の重度化や高齢化、「親亡き後」を見据え、住み慣れた地域で安心して暮らしていける機能を持った場所及び体制のことです。

当麻町・比布町・愛別町・上川町では、地域生活支援拠点を整備し、障がいがあっても住み慣れた地域で安心して生活できるように体制づくりを進めています。

●利用には事前登録が必要です

地域生活支援拠点は、『事前登録制』です。

利用を希望する方から、生活の様子をお聞きし、緊急時の支援体制利用について確認しながら、予防・対応プランやサポートマップを作成しています。

事前登録申請は、きたよんや各町の保健福祉課窓口で申請し、登録することができます。

●5つの機能

地域生活支援拠点は、以下の機能を備えています。

- ①相談機能
- ②緊急時の受け入れ・対応
- ③体験の機会・場の提供
- ④専門的人材の確保・育成
- ⑤地域の体制づくり

次号へ続きます。

きたよんサロン

障がいのある方や家族が交流できる場として、月1回開催しています。

日時 5月21日(木)午後3時～
場所 福祉会館第1和室

問い合わせ 保健福祉課 社会福祉室 福祉係・
上川中部基幹相談支援センター「きたよん」

保健センター通信

ホケセンだより



問 保健センター

☎ 85-2555

寒暖差に注意しよう！！

新生活が始まり、長い休暇もある5月。徐々に暖かい春を感じる日も多くなる一方で、寒暖差が大きい季節でもあります。毎日楽しく過ごすためにも、寒暖差に気を付けて気持ちよく5月を乗り切りましょう。

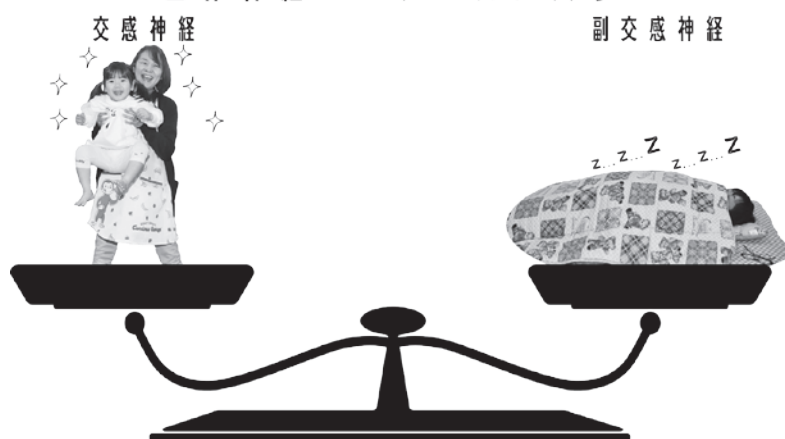
■寒暖差があるとなぜ疲れる？

季節の変わり目や日中と夜間の気温差が大きい時期に、身体が気温の変化に対応しようとするため自律神経が過剰に働き、エネルギーを消費することで生じます。気温差が大きいと自律神経が乱れやすくなり、体温調整がうまくできなくなることによって様々な症状が現れます。

※交感神経は、身体がストレスや緊張に対応するために働く神経で、心拍や血圧を上げ、呼吸を速くし、消化を抑えるなど、活動や興奮状態に導きます。

※副交感神経は、身体を休ませ回復させるために働く神経で、心拍や呼吸を落ち着かせ、消化を促進するなど、リラックス状態や睡眠時に活発になります。

自律神経のバランスが大事



■寒暖差疲労の主な症状

不安感や集中力の低下



頭痛や肩こり



疲労感が抜けない



睡眠の質の低下



このような症状が長引くと、日常生活にも影響が出る可能性があります。

■寒暖差疲労の対策

- ・適切な衣類で体温調整をする
- ・バランスの取れた食事
- ・規則正しい生活リズム
- ・適度な運動をする



連休が終わり、新しい環境に慣れてくる頃に心身のバランスを崩しやすくなるので注意しましょう！

■困ったときにはご相談ください。

保健センターでは町民のみなさん一人ひとりに合わせた健康相談・栄養相談を随時受け付けています。ゆっくり休んでも疲れが取れない時や気分が優れない時など、お気軽にご相談ください。

人権擁護委員にご相談ください

▼町人権擁護委員の任命

4月1日付で、町人権擁護委員に石黒雄治さんを任命しました。

人権擁護委員は、学校におけるいじめや、家庭内の暴行・虐待、住居・生活安全関係などの問題に応じます。プライバシーは固く守られますので、お気軽にご相談ください。

各委員の任期は次のとおりです。

●石黒雄治さん

(寿町)

令和10年3月31日
まで【再任】



●佐藤五香さん

(寿町)

令和9年9月30日
まで



▼特設人権心配ごと相談所

6月1日は「人権擁護委員の日」です。これに合わせて、旭川人権擁護委員協議会と旭川地方法務局では、「特設人権心配ごと相談所」を開設します。

日時 6月2日(月)午前10時～午後2時

場所 福祉会館第2研修室

相談担当者 町人権擁護委員（石黒雄治さん・佐藤五香さん）

▽問い合わせ先

・町人権擁護委員について
役場保健福祉課 社会福祉室

福祉係

・特設人権心配ごと相談所について
旭川人権擁護委員協議会

☎ 38-1065

生活・仕事巡回相談会

かみかわ生活あんしんセンターでは、仕事やお金、家族、人間関係など、暮らしに関する悩みごと、困りごとについての相談を受け付けています。事前予約制です。

相談日 5月15日(木)

時間 ①午後1時～1時50分

②午後2時～2時50分

場所 福祉会館第4研修室

定員 ①②各1人

申込方法 相談日前日の午後3時までに電話、FAX、メールで申込

相談料 無料

申し込み・問い合わせ先

かみかわ生活あんしんセンター

☎ 38-8800 FAX 33-0021

✉ anshin@kamikawa19.hokkaido.jp

高齢者補聴器購入費助成事業について

問 役場保健福祉課 社会福祉室 福祉係

身体障害者手帳の交付対象外の方で、医師が補聴器の使用を認めた場合に、購入費用の一部を助成します。

対象者 ①満65歳以上の町民

②両耳の聴力レベルが40デシベル以上で、聴覚障害として身体障害者手帳の交付を受けていない、かつ、交付対象とならない方で医師が補聴器の使用を認めた方

助成対象範囲 補聴器本体（片耳分）及び付属品の購入にかかる経費

助成額 上記購入経費の2分の1。上限額25,000円

申請から支給までの流れ

①補聴器購入前に役場保健福祉課へ「助成申請書」「医師意見書」「補聴器の見積書」を提出してください。

②受付後、役場で申請内容を確認します。助成の可否を決定し、申請者へ通知します。

③助成対象となる補聴器を取扱業者から購入。

④購入後、役場保健福祉課に「請求書兼口座振替依頼書」「購入に係る領収書」を提出してください。

⑤助成金額を決定し、申請者へ通知します。口座振込により助成金を支払います。





ページをめくると、町の思い出が広がっていた。

特集

広報紙800号を振り返る

創刊から75年。「比布時報」「時報ぴっぷ」「広報ぴっぷ」と形を変えながら発行を続けてきた、町の広報紙。まちの「今」を届け続けたその歴史を、振り返ります。

通算800号を
迎えて

「広報ぴっぷ」は、昭和24年6月1日に創刊し、今月号で通算800号を迎えました。

町民の皆さんに支えていただきたながら、こうして記念号を迎えることができましたこと、心から感謝申し上げます。

本紙はこれまで、町政や暮らしに関わる情報、行事やイベントの告知などを、正確かつ分かりやすくお伝えするための手段として、発行してきました。

一方で、インターネットやSNSの普及により、パソコンやスマートフォンを通じて素早く情報が手に入る時代になりました。

それでもなお、毎月届く紙の広報紙を必要としている方は、多くいらっしゃいます。

今後も「広報ぴっぷ」は、大切な情報を届けてまいります。

さまざまな変化を してきました

「比布時報」という名称で創刊された広報紙は、75年の歴史の中で、読者に親しまれるよう、さまざまな変化をしてきました。

180号（昭和46年4月発行）で名称を「時報ぴっぷ」に変更し、367号（昭和43年1月1日）で現在の「広報ぴっぷ」へと改称されました。

当初は公民館が発行元となっており、役場が発行するようになったのは23号（昭和26年4月発行）から。有線放送の発足により専任の担当者が不足したため、発行が途絶える時期もありましたが、235号（昭和53年4月発行）からは毎月の定期発行になりました。

町が発展していくにつれ、お知らせする情報の量も増えたことから、379号（平成2年4月発行）からは2色刷りを導入し、見出しやポイントに色を使うことで、より読みやすい紙面になりました。

また、初めてカラー印刷の表紙が登場したのは213号（昭和50年1月発行）。以降、新年号のカラー表紙が恒例となりました。

「いつでも、いっしょに」 読めます

皆さんのお手元に毎月届く「広報ぴっぷ」は、図書館などで手に取ってご覧いただけるほか、パソコンやスマートフォンを通じて、デジタル版としてもご覧いただけます。

町では、LINE、フェイスブック、Xなどの公式SNSを通じて、広報紙や町からのお知らせを日々配信しています。

お手持ちのスマートフォンやタブレットから、場所を問わず気軽に読むことができます、デジタル版もおおすすめです。

移動中や外出先でも必要な情報をすぐに確認できることで、「いつでも、どこでも」読める広報紙となっています。

さまざまな方法で「広報ぴっぷ」をご覧ください

冊子版



行政区長さんや班長さんを通じて、毎月、各家庭に届けられます。役場正面玄関、農村環境改善センターロビー、比布駅にも設置していますので、自由にお持ち帰りいただけます。図書館では、創刊号からのバックナンバーを用意しています（若干の欠番あり）。

デジタル版

【ホームページ】

比布町公式ホームページでは、過去10年分のバックナンバーを掲載しています。いつでも読み返すことができ、調べものにも便利です。最新号の折込チラシもご覧いただけます。

ホームページ



広報ぴっぷ 検索

【SNS】

町の公式SNSでは、最新号の発行日にホームページへのリンクを掲載し、お知らせしています。Facebook版「まちある・記・フォトニュース」では、紙面に掲載できなかった行事・写真も数多く掲載しています。ぜひフォローしてご覧ください。

Facebook

X

まちある・記・
フォトニュース
Facebook版



【LINE】

町の公式LINEアカウントでは、メニュー画面から最新号にアクセスできます。その他、「今月の折込チラシ」「今月の町民カレンダー＆ごみの分別表」も掲載しています。

LINE



ブックマーク or フォロー or 友達登録をして、町の最新情報をいつでも手元に！

●創刊号

(昭和24年6月1日発行)
編集／比布村公民館



新聞紙のような紙面構成で、B4版1枚の両面印刷でした。公民館長の発刊のことも掲載。役場にも1部しか保管されていない貴重な資料です。▶当時人口＝8,040人

●93号

(昭和35年4月20日発行)
編集／比布村役場



B5版モノクロ印刷の冊子に変更。表紙には村議会定例会の様子が、紙面には町政執行方針や議会内容、予算のあらましが詳しく掲載されました。▶当時人口＝8,506人

●263号

(昭和55年8月発行)
編集／役場企画課広報係



次第に、写真を多く使った紙面構成へと変化。当時の行事・イベントの様子がたびたび登場しました。表紙は、テレビCM効果でにぎわう比布駅を掲載。▶当時人口＝5,013人

●424号

(平成6年1月発行)
編集／役場企画課広報係



表紙には、「輝く百年、伸びゆく郷土に新たな決意」という言葉とともに町百年記念ポスターを掲載。前年12月に起きたクマ騒動についても紹介。▶当時人口＝4,799人

●500号別冊

(平成12年5月2日発行)
編集／役場企画課広報係



別冊を発行。創刊以降の町の出来事を、過去の紙面と写真とともに振り返る内容でした。表紙は、129号(昭和41年4月発行)の表紙写真を使用。▶当時人口＝4,724人

●600号

(平成20年9月3日発行)
編集／役場総務企画課広報係



500号以降の町の出来事や「広報紙が各家庭に届くまで」を特集。インターネットが普及し、ホームページでデジタル版も公開するようになりました。▶当時人口＝4,315人

皆さんとつくる
大切な広報紙

過去の広報紙をめくってみると、その時々町の動きが見え、写真からは当時の空気や音まで感じられるような気がします。

そして、いつの時代も人気なのは、町民の皆さんが登場するコーナー。皆さんの生き生きとした表情や思いを、熱量を保ったまま読者に伝えるため、一言一句悩みながら記事を書き、試行錯誤を重ねながら発行しています。

だからこそ、「今月も読んだよ!」「広報で知りました」と声を掛けていただけることが、何よりの原動力です。

読んでくださる皆さんが居て、取材に協力してくださる皆さんが居てこそ、広報紙は続けてこられました。

「この町に住んで良かった」と皆さんに思っていただけよ、これからも町の魅力を写真と文字に込めて、お届けします。

あのコーナーはいつから？

広報ぴっぷ「人気コーナー」の変遷

●平成元年5月号（368号）

「まちある・記・フォトニュース」連載開始

町の出来事を写真とともに掲載。



●平成3年7月号（394号）

「わが家のアイドル」連載開始

各家庭から募集したお子さんの写真をコメント付きで掲載。

初回に掲載されたお子さんはなんと現在35歳！



●平成7年10月号（445号）

「情報満載」連載開始

暮らしに役立つさまざまな情報を掲載。



●平成16年4月号（547号）

「みんながヒーロー＆ヒロイン」連載開始

子どもから大人までの文化・スポーツ活動の入賞結果を掲載。



●平成23年6月号（633号）

「いちごっ子のメッセージ」開始

「夢～わたしが大人になったとき～」というテーマで、比布町の子ども（いちごっ子）たちの直筆メッセージを掲載。初年度は小学2年生、翌年度からは小学6年生が対象となった。

●平成25年1月号（652号）

「子どもたちの笑顔の表紙」開始

各家庭から募集したお子さんの笑顔の写真をカラーで掲載。



●平成28年1月号（688号）

「pipstar(ピップスター)」開始

スポーツ・文化活動で活躍する高校生以下のお子さんを、広報担当が取材し紹介。



●平成29年12月号（711号）

「いい人見つけた」開始

町内に赴任した方、町で働く方、移住して活動を始めた方を、広報担当が取材し紹介。

●700号
（平成28年12月28日発行）
編集／役場総務企画課広報係



正月に家族と楽しめるよう、町の歴史をたどる特大すごろくが登場。卓球のメダリスト・平野早矢香さんが来町した「君の夢プロジェクト」も紹介。▶当時人口＝3,835人

●739号
（令和2年4月1日発行）
編集／役場総務企画課広報係



新型コロナウイルスがまん延した年。表紙には、感染対策を行い挙行された中学校卒業式の写真を使用。紙面でも、感染対策を呼びかけました。▶当時人口＝3,655人

●780号
（令和5年9月6日発行）
編集／役場総務企画課まち発信係



表紙のロゴや紙面のデザインを一新。デジタル版でも読みやすい横書きへ変更しました。表紙は、4年ぶりに開催された「納涼祭盆踊り」の様子。▶当時人口＝3,504人

皆さんの生活に役立ち、分かりやすく親しみやすい紙面を目指しますので、今後ともご愛読をお願いいたします。



各団体や大会主催者様から提供いただいた、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。皆さんからの情報をお待ちしています。

○内の数字は順位(敬称略)。町内関係者のみ掲載



みんなが ヒーロー&ヒロイン

4月23日現在

パークゴルフ

◆百年記念公園オープンPG大会
(4月24日・百年記念公園)



【男性】①手代木修一②佐藤充代
③五十嵐義秋
【女性】①水内順子②尾崎誠子

スキー

◆JOCジュニアオリンピック
カップ2025全日本ジュニア選手
権大会アルペン競技
(3月22～26日・長野県)

【K1男子】▷GS⑧川本晃輔▷
SL⑦川本晃輔 →3ページ参照

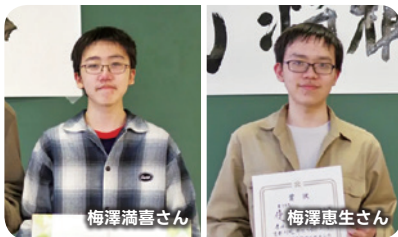
卓球

◆北海道選手権大会旭川地区予選
会(4月6日・旭川市)

【シングルス】▷3・4年生男子
②大月結翔▷5・6年生男子③大
月陽翔▷3・4年生女子③磯部
ここな
⑧3選手、全道大会出場権獲得

将棋

◆道北支部対抗大会
(4月20日・旭川市)



【団体】▷Aクラス④旭川A1(梅
澤満喜)▷Bクラス①旭川の中高
生(梅澤恵生)

バレーボール

◆旭川市長杯ママさんバレーボ
ール大会(4月6日・旭川市)



【Bブロック】②比布フレッシュ
(堺紫乃・佐藤めぐみ・庄司光璃・
高橋由香利・巻有紀・丸山麻由・
水林咲季・柳原愛・森永ひとみ・
山田なるみ)

絵画

◆メガネをかけた
人の似顔絵コンテ
スト(4月5日表彰)
銀賞 中澤好美



3.23

ぴっぷスキー場 最終日感謝デー

ぴっぷスキー場のシーズ
ンクローズにあたり、恒
例の「大抽選会」と「お
菓子まき」が行われまし
た。来場者の笑顔と歓声
に包まれ、にぎやかに締
めくりました。



3.21

こどものひろば 進級式

子育て支援センター内の
「こどものひろば」で進級
式が開かれ、参加した親
子11組に、心温まるプ
レゼントが贈られまし
た。これからますます
と成長してほしいです。



3.20

木工クラフト教室

町教委主催「木工クラフ
ト教室」が福祉会館大講
堂で開催され、16人が参
加。町出身で株式会社サ
キ工芸代表の佐々木雄
二郎さんを講師に、木製
の掛け時計を作りました。



3.19

白寿大学講義「津軽の 香り」とにっぽんの歌」

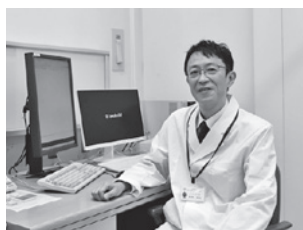
白寿大学の講義が福祉会
館大講堂で行われ、学生
38人が参加。町を拠点に
活動する「孝山会」二代
目菅野孝山さん・琴音さ
ん親子が、津軽三味線と
民謡を披露しました。



4.15

堀野久子さんに ふるさと永住功労表彰

町に 50 年以上お住まいで、今年満 100 歳を迎えられた堀野久子さんに、「ふるさと永住功労表彰」を贈呈しました。これからもお元気で、穏やかな日々をお過ごしください。



4.14

ぴっぷクリニック 新体制で診療再開

町立ぴっぷクリニックの指定管理者が社会医療法人元生会（森山病院）に変わり、松田佳也院長のもと診療を再開しました。今後も、地域に寄り添った医療を提供いたします。



4.4

新しい PR ポスターを 作製しました

昨年度実施した「大雪山絵画グランプリ」の最優秀作品を使用し、新たに比布町ポスターを作製しました。町内の公共施設や町外のイベント会場に掲示し、町を PR します。



4.1

部活動指導員 6 人に辞令交付

今年度の部活動指導員として活動する 6 人に、北川教育長から辞令書が交付されました。それぞれの経験や得意分野を生かし、部員たちの成長をサポートしていただきます。



まちある・記・ フォトニュース

まちの話題や情報など、身近なニュースを
まち発信係にお知らせください。



本紙上で紹介できなかった行事や写真は、Facebook ページ「まちある・記・フォトニュース」に掲載しています。



4.21

ワクワクがいっぱい！

比布町子ども会育成員連絡協議会主催の「比布アドベンチャーズ」が町内の山林で開催され、25 人が参加。たき火や薪割りなどの自然体験を思いきり楽しみました。



4.19

ボランティア 21 人で びびの路を整備

毎年多くの観光者が訪れる突峭山散策路「びびの路」。カタクリなどの花の見頃に合わせ、散策路をきれいにしようと、町民ボランティアら 21 人が整備を行いました。



4.15

これからよろしくね

放課後児童クラブで、新たに入会した 1 年生の歓迎会が開かれました。いくつかのミニゲームを通して、学年を超えて交流。緊張していた 1 年生も、すぐに笑顔になりました。



4.15

ヴォレアス北海道 シーズン報告会

プロバレーボールチーム「ヴォレアス北海道」によるシーズン報告会が、福祉会館大講堂で開催されました。選手たちは、町民の応援への感謝と今後の決意を力強く語りました。

比布町公式 SNS

まちの情報を
もっと知りたい
あなたに！



LINE

町からのお知らせや、防災情報をお届け。



X

日々の出来事から、防災情報まで色々発信中。



facebook

町内の話題や、防災情報を随時お知らせ。



Instagram

比布町の「映える」風景や町の様子を投稿。

まちの人口

3月末現在（前月比）

総数 3,386 人（-19）

男性 1,600 人（-9）

女性 1,786 人（-10）

世帯数 1,747 世帯（-7）



戸籍のまだ

（4月9日までの届出）

お悔やみ申し上げます

（氏名・享年・行政区）

橋本 四郎さん 84 歳（22区）

小野寺 紀昭さん 84 歳（東町）

加藤 隆司さん 83 歳（西町）

山口 義子さん 90 歳（寿町）

誕生おめでとう

（あかちゃん・行政区・保護者）

安孫子 玄暉ちゃん（7区）

真人さん・梨恵さん

岩本 桃ちゃん・柚ちゃん（緑町）

聡哉さん・美穂さん

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

住民関係届出は 期限内に届出しましょう

14 日以内

●転入届

（他市町村から住所を移したとき）

●転居届

（町内で住所を変えたとき）

●出生届

（子どもが生まれたとき）

あらかじめ

●転出届

（他市町村へ住所を移すとき）

※印鑑証明書の発行が必要な場合は、
必ず印鑑登録証をご持参ください。

5 月の行事予定

11(日) 市街地区春季道路清掃
8:30 市街地

子ども会春季廃品回収
8:30 いちごアリーナ（集積場所）

13(火) グリーンパークぴっぷすいせん杯PG大会
8:30 グリーンパークぴっぷ

24(土) 比布中央学校体育大会（後期課程）
8:45 同校グラウンド

27(火) 第23回農業委員会総会
13:00 役場（議場）

31(土) 比布中央学校運動会（前期課程）
8:45 同校グラウンド



※変更になる場合がありますので、無線放送・LINE などにご留意ください。

6 月号は 6 月 4 日発行予定です